

令和8年度第1回三鷹市農業公園運営懇談会及び実行委員会会議録

開催日時 令和8年5月21日（木曜日）午後6時30分から午後8時00分まで

開催場所 三鷹市役所第二庁舎4階 242会議室

傍聴者 なし

出席者 懇談会委員13人/16人

次第

- 1 座長あいさつ
- 2 新任委員の委嘱について
東京むさし農業協同組合の人事異動に伴い、新たに就任した馬場委員に委嘱状の交付
- 3 事務局職員の人事異動について
都市農業課の人事異動があったため、山田課長、今野課長補佐より挨拶
- 4 委員自己紹介
出席委員より自己紹介
- 5 議題

（1）防災倉庫の設置について

【事務局説明】

資料2-1、2-2を基に奥嶋委員、防災課職員より説明

（質疑・応答）

【委員】懇談会で話し合う内容は、場所の提供をするかどうかということによいか。

【座長】その通り。すでに市内18カ所に設置済みで、運営に不具合はないため園内に設置して問題ないと思われる。災害時の施設があると施設や地域の安全性が向上すると思う。

【委員】設置場所は案のため、次回以降検討できれば良い。

（2）火気の使用方法について（報告）

【事務局説明】

資料3を基に事務局説明

（質疑・応答）

【座長】説明内容に異議なしで良いか。

【委員】異議なし

（3）農業公園現地見学会について（報告）

【事務局説明】

令和8年2月9日（月）午後1時30分より農業公園の現地見学会を行った。9名の委員で現地を確認し、桜の状態や伐採後のケヤキの状況、ヒガンバナの移植場所などを確認した。詳細は議題「（5）令和8年度事業の検討について」で説明する。

（4）伐採後のケヤキの取扱いについて（継続）

【事務局説明】

資料4を基に事務局説明

（質疑・応答）

【委員】ケヤキの固定方法が事務局一任ということは、固定後に運営懇談会で報告されるのか。

【事務局】いつ固定できるかは未定だが、その想定で考えている。

【委員】固定する前に事前に知りたい。

【事務局】固定方法と固定場所が確定後、実施前にお知らせする。

【委員】園内の丸太は現在いくつあるのか。

【座長】5つある。

【委員】農業公園開設時に伐採したヤマザクラの木も含まれているのか？

【委員】転がっている木はケヤキだけだと思われる。

【委員】子どもの遊び道具に危険がないものはないと思うが、個人的には非常に面白いと思う。これは遊具だから固定なのか、公の営造物の範囲なのか、どちらを想定しているのか。また遊具としなければ固定する必要性はないのか。営造物の場合の瑕疵はどこまでを想定しているのか、整理

したい。

【事務局】 基本的には遊具には該当しないと考えているが、現状は何の決まりもない伐採後のケヤキを公園内に置いている状態となっている。

【委員】 それが瑕疵にあたるのか。

【事務局】 子どもがケガをする可能性が考えられるのに何も対策をしていないという点で瑕疵にあたるのではないかと考えている。

【委員】 極端な言い方をすると、裁判を起こされると困るから丸太を固定したいということか。

【事務局】 裁判というよりケガをしたら危険という点で検討してほしい。

【委員】 ケガは仕方のないことだと思う。遊具でなくても走って転んだらケガをする。遊具ではないと判断しながら、固定するのは違和感がある。このままの状態ですでに策を検討したい。

【委員】 営造物の定義とはなにか。

【座長】 営造物とは農業公園内にあるすべてのもの。アスレチックなどお金をもらって営業する場合は遊具扱いとなる。

【委員】 市は保険に入っているのだから、ケガをした場合は保険で対応すれば良いのでは。

【座長】 大きなケヤキなので目につくため、気付かずにつまづくことは考えにくいと思う。ただケヤキが様々な場所に移動してしまうとどうなのかということが今回の議題であると思う。

【委員】 30～40年前であれば保険で対応するという考えで良かったかもしれないが、もし致命的なケガを負ってしまった場合はお金では賠償しきれない。その点を考慮するとリスクがあるものをなぜ放置したのか、ということが争点となると思う。リスクを減らすためにもきちんと措置はした方が良く思う。

【副座長】 この議題を事前に事務局で話し合った際に、国家賠償法の規定と国土交通省の指針の話になったが、結論としては、ケガをする可能性があるものを見過ごすことは市の施設として適切なかどうか、という点に立ち返った。事務局が固定方法や固定場所をこれから検討するので、実施するまでに時間がかかる。そのことを踏まえて、すぐにやらないといけないことは注意喚起だと思う。小さな子どもが遊ぶ可能性を考え、本会議後、なるべく早く注意喚起をするべきだと思う。第一段階として注意喚起を行い、その後、固定する場所、子どもや利用者に違和感がなく、かつ、ケガをしないような固定方法を引き続き話し合わないといけないと思う。

【委員】 参考までに、保険は100%支払われるわけではない。仮に運営側に瑕疵があった場合は、支払われる保険の割合に影響する。保険ですべてカバーできるわけではない。

【委員】 2月に行った現地見学会でもできれば残したい、残す方法を探りたい、という話になった。ただ市が管理する公園という面で、裁判での勝敗ではなく、ケガをしないための措置は必要と感じる。ただ、さくれやとげは自然物なので、排除してしまうと人工的になりすぎると思う。例えば区画を決めて区画内で動かしたり出来れば良いと思ったが、24時間管理はできないのでそれも難しいのかなとも思う。

【副座長】 表面を必要以上に研磨する必要はないと思う。自然を残した方法を検討したい。

【委員】 法的な問題以上に、子どもの安全が一番と思う。そこに重点を置いて考えたいと思う。

【座長】 時代に合った管理方法は大事だと思う。

【委員】 固定すること一択になっているが、それ以外の方法はないのか。丸太が重いから手や足を挟んだりしてケガをする危険性があるので、軽ければ大きなケガにはつながらないかもしれない。例えば丸太の中をくり抜いて重さを軽くする選択肢もあるのではないかな。

【委員】 軽いと動きやすいから、上に乗ってケガをするなど別の懸念事項が生まれるかもしれない。動かななくても上に乗って落ちたらケガをすることはあると思うが、「動いたから落ちてケガした」と「動かないものに乗って落ちてケガした」では運営側の責任が異なると思う。悲惨な事故を起こさないための措置を軸として考えたい。

【委員】 どこまで管理するかによると思う。国家賠償法の「管理に瑕疵がある」というところで、現在は無管理になっていることが問題だと思う。管理するとなると固定することになると思われ、固定すると国土交通省の「都市公園における遊具の安全確保に関する方針」に関わってくると思う。例えばチェーンで繋いで管理はするが一定の範囲内で動かすとか、荒木委員が提案していたように区画を決めて区画内で動かして遊ぶなど出来ると良いと思うし、その上で副座長が提案した注意喚起を行う。管理と注意をすることで、今を損なわないような形で運営できればいいと思う。

【座長】 安全を確保しつつ管理していきたい。農業公園は遊具がない公園なので、子どもが丸太で遊んだりするかもしれないと思うと、他の公園ではできない貴重な経験だと思う。今後も引き続き検討したい。ただ注意喚起は先に行うことにする。

(5) 令和8年度事業の検討について(継続)

【事務局説明】

資料5を基に事務局説明

(質疑・応答)

- 【委員】** 移植は良いと思うが、全体的に園内の花が少ないと感じる。個人的には四季折々の花が咲いているのが理想だと思う。もう少し華やかにした方が農業公園のPRになると思う。
- 【座長】** 最近はややかで静かな演出が多いが、四季を感じさせる演出があると良いと思う。
- 【委員】** 20周年事業でシダレザクラを植樹したが、その隣の生垣が成長を妨げてしまうかもしれない。生垣を取っ払ってシダレザクラなどを植樹できると華やかになると思う。今はネット社会なので拡散されると農業公園をPRできると思う。ダイヤモンドリリーなどキラキラしている花もあるので検討したい。
- 【委員】** ヒガンバナとは別の話になるが、農業公園のPRという意味で、庭で土いじりをしたいけど集合住宅でできないから、運営懇談会委員になればそのような体験が出来ると思って立候補したという方が過去にいた。花と緑のまち三鷹創造協会で花を植えたりしているが、有料で参加している方も多くいる。需要はあると思うので、農業公園でも花を植えたり管理したりできるシステムを作れたら盛り上がると思う。ヒガンバナに関しては、移植のパフォーマンスをしても良いと思う。
- 【座長】** 移植後はスペースの有効な活用方法を検討したい。
- 【委員】** 今あるヒガンバナの後は、どのようにするのか。
- 【座長】** 花を植えても良いと思うし、他の案も検討できれば良いと思う。
- 【委員】** ヒガンバナを植えたのに囲いをしていない。でも囲いをすると暗い時危ないとの意見もあったので、端に移植するというイメージだったので、移植後は自由に遊べる場になると思っていた。
- 【座長】** 花を植えるなどは一策であり、移植後のスペースの活用はこれから検討したい。
- 【委員】** ゴールデンウィークにひたちなか海浜公園に行った。ネモフィラしかない公園だけど観光客は多くいたので、花をたくさん植えてPRする方法は有効だと思う。ヒガンバナ移植後に何か目玉になるようなものが出来れば良いのではないかと思います。
- 【座長】** 引き続き検討していきたいと思う。
- 【委員】** 桜の季節以外は雑木林の印象が強い。花を多く植えるのは良いと思う。
- 【座長】** 樹名板の改修はどうか。2年で改修するのも寂しい気もするが、作った思い出も残っていると思うので、改修はもう少し後でも良いと考えている。
- 【委員】** 樹名板自体は30～40年持つ素材なので、改修は10年後でも良いと思う。

3 その他

【事務局説明】

- (1) 委員報酬について
令和8年度より委員報酬が変更になる旨を説明。
- (2) 次回の懇談会
日時：令和8年8月27日(木) 午後6時～
場所：消費者活動センター3階